

平成 23 年 3 月 31 日現在
東洋鋼鐵株式会社

「東北地方太平洋沖地震」による弊社の状況について

「東北地方太平洋沖地震」により、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

浦安地区も地震による液状化現象により被害が出でましたので、ご心配おかけ致しました。たくさんの皆様からお見舞いや激励のお言葉を頂戴し感謝申し上げます。弊社本社工場と浦安工場における本日までの状況についてお知らせいたします。

3 月 11 日の地震により浦安地区は液状化現象が起こり、地中の砂が地面に吹き上がり、いたるところで段差ができてしまいました。地震直後はコイルや製品の荷崩れやミニレベラーのピットに砂が入って一部稼働ができない状態でしたが 21 日までにすべて片付けも終了しております。弊社のラインの下には 60m 以上の杭が打ってあります。今回それ以外のところが沈下しましたが、きちんと縁切り（応力の分断をはかるため、構造的に分離すること）をしてあったため被害は最小限で、ラインの機械そのものは全く問題がありません。設備機械類の安全点検・稼働確認作業を行い 22 日より全ライン通常稼働を行っております。

浦安市の一部の区域では未だライフラインが復旧しておりません。第一団地にありません弊社浦安工場は下水が使えない状況ですので、仮設トイレを設置しております。浦安工場にお越し頂く場合は多少ご迷惑をおかけしますが、ご了承頂きたくお願い申し上げます。

24 日に浦安市は災害救助法適用になり計画停電区域より除外されましたので、停電による操業影響はありません。

以 上